



好きやねん湖東

湖東地区

まちづくり情報誌

第53号



プランターでイチゴを育てよう

明るい農業・農村プロジェクト

まちづくり協議会では、10月25日(日)に、食の安全・自産自食を目標に“プランターでイチゴを育てよう”というイベントを実施しました。

当日は、約100名の参加者が、まちづくりサポーターの皆さんと協力しながら、100個のプランターにイチゴ苗を植え付けました。

プランターは各自が持ち帰り、甘いイチゴの収穫を目指して育てていただきます。



2009 年度「元気なモノ作り中小企業 300 社」に選出 協和工業株式会社

水道用弁栓類などの製造・販売をしている 協和工業株式会社（小田町）が、経済産業省および中小企業庁が主催する「2009 年元気なモノ作り中小企業 300 社」に選出され、経済産業大臣表彰を受賞されました。

この賞は、規模は小さくても、モノ作りを通じて地域経済に貢献している企業および社会的課題に対応して新規分野を開拓している企業に、2006年から贈られているものです。

今回は、社長の 清水 重信 さんにお話を聞きました。

「当社は、創業49年目になりますが、長年の下請けから自社ブランド製品を扱うメーカーに変わって7年目で、やっと芽が出てきました。社員が生きいきと仕事をしてもらえる会社に、また、仕事を通じて人生を楽しめ、さらには、世の中に必要な会社になりたい」と、夢を語っていただきました。

工場内を見学させていただいたのですが、立体倉庫を利用され製品や部品を無人搬送し、リフトを使わない徹底した合理化がなされていました。また、掃除も行き届いていて、とてもきれいな工場でした。

清水さんは、「景気は悪いが、頑張るしかない」と、話されましたが、社長をはじめ社員一丸となっておられるのがよくわかりました。

協和工業さんはホームページを開設されています。

「滋賀 協和工業」で検索してもらえば出てきますので、ご覧ください。（小島）



清水さん(左)と 平工近畿経済産業局長

ちょこっとバスサポーター

「ちょこっと号、
ちょこっとバス」さんへ



私たち、湖東俳句クラブは、発足して 30 年余り続いています。

みんなが月 1 回の句会を楽しみにしており、俳句を詠むことが生き甲斐のひとつとなっています。

しかし、仲間が高齢（70 歳代から 90 歳代）となり、湖東公民館に行くことが困難になってきました。

でも今は「ちょこっと号 と ちょこっとバス」が運行され、うれしく利用させていただいています。

いつまでも、私たちの足になって、末長いお付き合いをお願いします。



まち協だより

学校等支援プロジェクトが始動!

まちづくり協議会の子育て支援部会では、子育てを側面的にサポートするため「学校等支援ボランティア」の組織化ができないか検討するためのプロジェクトを始動させました。

10月1日（木）のプロジェクト会議では、まちづくり協議会の委員のほか、保育園、幼稚園、小学校、中学校から代表の先生方にお集まりいただき、地域と学校・園の連携を深めるボランティアのネットワーク活動をどのようにすすめるのか、また、学校や園にはどのようなニーズがあるのかなどを話し合いました。

プロジェクトでは、今後も会議を重ねながら、具体的な方法などについて検討していくこととしています。

学校等支援ボランティアの組織化ができたときには、地区の皆さんの登録やご参加をよろしくお願いします。



今回は、下里町の特別養護老人ホーム『菊水園』を訪問しました（〇〇）
 のどかな田んぼの真ん中に建てられている『菊水園』は、特別養護老人ホームとデイサービスセンターの活動をされています。現在、入所者が50人、ショートステイに9人、デイサービスに30人の方が、利用されています。デイサービスの利用者は、80代以上の方が多く、さすが高齢化社会だなあと感じました。

同ホームでは、地域交流も兼ねて、ボランティアの受け入れをされています。主に日赤奉仕団、老人クラブ、紙芝居や大正琴などのサークルや書道の先生、小中学生、民生委員の方など、たくさんの方が訪れています。なお、個人的なボランティアも受け入れており、「話し相手や、つくろい物のお手伝いをして貰えたら幸いです」とも話されていました。興味のある方は、ぜひ同ホームに問い合わせして下さい。

また、最近では「個別ケア」にも力を入れておられます。数年前に新館を建て、少人数グループでご飯を作ったり、テレビを観たり、お風呂に入ったりと自宅に居るような感じで1日が過ごせます。拝見したところ、本当に家のように落ち着けることがわかりました。

『菊水園』では、「利用方法のわからない方、家に一人で閉じこもっている方の相談を受け付けています。電話でも対応できるので気軽に相談して下さい。職員が、必要に応じて訪問して様子をうかがいます」とのことでした。

これからの高齢化社会では、お互いに支え合って生きていけたらいいですね。（by J. K）

施設長 田中 宏尚 さんからのメッセージ

菊水園は高齢者介護 特に重度の方を対象にして、安心して人生の終末をおくれるようにそっと支援をし、プロフェッショナルな介護技術で高齢者に安心を提供し続けるように職員一丸となって努力している介護施設です。一度来園して私たちの施設の現状をみて、感じていただきたいと考えています。お待ち申し上げます。



自治会紹介 小八木町

守り伝えたい 伝統行事



小八木町は、人口は440人、戸数は108戸です。湖東地区では5番目に大きい集落ですが、昔からあまり戸数は変わっていません。

年度の初めに計画される、年度行事予定に基づいて、運営されています。子ども会、婦人会、老人クラブや環境保全協議会などによる各種団体のさまざまな行事が、組まれています。

小八木町は、春日神社の廃寺跡から、「あかんべえ瓦」が出土したことから、歴史のある町です。4月の春日神社の春祭り、8月の山ノ神の万灯祭、12月の新嘗祭（餅まき）などは、昔から守り伝えられて来たものです。これからも、ずっと次の世代まで受け継いでいきたいものです。

また、自警団による毎月のかまど点検や毎晩の持ち回りの防犯パトロールにより、住民参加の安全な町づくりに取り組んでいます。

子どもからお年寄りまで皆で楽しめる、笑顔のある、まちづくりを目指しています。（自治会長 青山弘男）

湖東地区ぶらり散歩 - 読合堂町 -



火の見^{やぐら}を発見

皆さん、読合堂町に「火の見やぐら」があることをご存知ですか？

地区の中ほどに位置する場所に、昔日の趣を感じさせて、静かに立つ建物です。

かつては火事などの緊急時や地区の寄り合いを知らせるために使われていました。現在、吊るされている半鐘は、太平洋戦争時の金属供出により失われましたが、昭和24年に復元されました。

建物は、江戸時代末期頃に立てられたもので老朽化していましたが、旧湖東町内に残る唯一の火の見やぐらの遺構として、昭和61年に町文化的遺産保存事業の補助を受けて再建されたものです。

読合堂町を訪問の際は、訪れてみてください。（K. N）



10月17日（土）、勝堂町の「第2回コスモス祭り」を訪問しました。

2ha の転作田が住民の皆さんの力で色鮮やかなコスモス畑になったと話す、自治会長の 廣田 源昭 さんと 転作受託組合長 廣田 進 さん 同様に 監事の 森 栄 さんに、お話をうかがいました。

農業に携わる人の減少を何とか食い止めたい、そのためにも、コスモスを通して農地を守る大切さを知ってもらおうと、自治会、農業組合、転作受託組合、老人クラブ、自警団、子ども会の6団体の皆さんが協力して計画されました。

当日は、松茸ご飯、焼鳥、うどんなどが用意され、住民160名余りの皆さんが、秋空の下、風に揺れるコスモスとともに楽しい一日を過ごしました。

また、今回の1番のご馳走は、子どもたちが、「田植えから稲刈りまで」携わって作ったもち米を、自分たちで杵きねを使ってついた、お餅ではないでしょうか。

「未来ある子どもたちに、豊かな田園風景と、自らの手で作る食の安全を残したい」という、勝堂町の皆さんの想いに大変、感動しました。(by jFukuda)

勝堂町からは、読者の皆さんへのプレゼントを提供していただきました。ありがとうございました m(_ _)m



ぐるっと友達の輪！

澤居 香苗 さん (小田町)

今回は、株式会社コクヨ工業滋賀にお勤めの 澤居 香苗 さん をご紹介します。

香苗さんは、基本的には経理の仕事をしています。小学校などで社会科見学の依頼があった場合は、工場見学の案内もされています。

工場見学は、会社の概要や工場で作っているノートやコピー用紙の紹介、工場内でできる廃インク、また、糊の分離作業や故紙（生産内で発生する紙の切れ端などのこと）の再利用環境事業などを見ていただいているそうです。

コクヨ工業滋賀では、環境事業として琵琶湖の葦（よし）を使ったメモ帳や名刺、ノート、コピー用紙などを作っており、生産に使う葦の刈り取り作業も社員のボランティアで行っているそうです。

この葦を使った商品は REEDEN（リエデン）と称し、湖東地区では、愛東マーガレットステーションで取扱っているそうです。他には平和堂さんのピバシティ・草津店・長浜店・水口店さんで取扱いされています。

「ぜひ、葦のノート、REEDEN を使ってください」と、メッセージもいただきました。

とても、はきはきと取材を受けていただいた 香苗 さん、今後もがんばってください (by Yoshiki)



<編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会

(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3702

<http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/>

<<お便りはこちらまで>> suki-koto@e-omi.ne.jp

クイズだよ！

<問題> 10月25日まち協が実施したイベントは何？

1 プランターですいかを育てよう

2 プランターでイチゴを育てよう

正解者には、勝堂町から「新米キヌヒカリ」3kgと「サツマイモ」のセットを1名の方にプレゼントします。

応募方法： 官製はがき、FAXまたはメールで、答えの番号と、あなたの住所、氏名、電話番号、感想を記入の上事務局までお送り下さい。

締め切り： 12月10日（木）必着